

大地震が起きた時のために備えよう

～耐震シェルター・耐震ベット～

令和6年度9月版

耐震シェルター・耐震ベットとは？

震震が起こった時、住宅の耐震対策として最も有効なことは、耐震改修工事です。しかし、費用面などの理由により耐震改修工事が困難な場合があります。そこで、住宅が倒壊しても居間や睡眠スペースを守ってくれる装置が「耐震シェルター・耐震ベット」です。

耐震シェルター

部屋の中にパネルや鉄骨のフレームを設置して強固な空間を作ります。

主に寝室に設置し、屋間の地震発生時には一時避難場所として利用することができます。



耐震ベット

耐震ベットは鉄骨などの強固なフレームをベッドの上部に設置します。

部屋を囲う耐震シェルターと比べて設置期間が短くて済みます。



耐震シェルター・耐震ベットのメリット

耐震シェルター・耐震ベットでは通常の耐震改修工事と大きく違って良いところは

1. 工期が短い

工期が1日、長くても2週間程度で施工することができます。

2. 住みながら改修が可能

1部屋だけの施工のため、改修中でも居住することができます。

3. 比較的安価

費用が通常の耐震改修工事よりも比較的安価です。

注目ポイント！